

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/12/20号(As of 2024/12/19)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】			公示仲値		154.93
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	154.67	1.0352	160.29	1.2571	0.6205
SYD-NY High	157.80	1.0422	163.80	1.2665	0.6265
SYD-NY Low	154.45	1.0348	160.13	1.2497	0.6199
NY 5:00 PM	157.44	1.0363	163.15	1.2502	0.6239
	終値	(前日比)	終値	(前日比)	
NY DOW	42,342.24	▲ 15.37	日本2年債	0.6000%	0.0100%
NASDAQ	19,372.77	▲ 19.92	日本10年債	1.0800%	0.0200%
S&P	5,867.08	▲ 5.08	米国2年債	4.3176%	▲ 0.0391%
日経平均	38,813.58	▲ 268.13	米国5年債	4.4220%	0.0171%
TOPIX	2,713.83	▲ 6.04	米国10年債	4.5652%	0.0472%
ソコ日経先物	39,120.00	570.00	独10年債	2.3045%	0.0635%
ロンドンFT	8,105.32	▲ 93.79	英10年債	4.5785%	0.0210%
DAX	19,969.86	▲ 272.71	豪10年債	4.4090%	0.1120%
ハンセン指数	19,752.51	▲ 112.04	USDJPY 1M Vol	10.09%	0.04%
上海総合	3,370.03	▲ 12.17	USDJPY 3M Vol	10.79%	0.60%
NY金	2,608.10	▲ 45.20	USDJPY 6M Vol	10.61%	0.46%
WTI	69.38	▲ 0.64	USDJPY 1M 25RR	▲ 1.05%	Yen Call Over
CRB指数	290.21	▲ 1.80	EURJPY 3M Vol	10.91%	0.35%
ドルインデックス	108.41	0.38	EURJPY 6M Vol	10.78%	0.28%

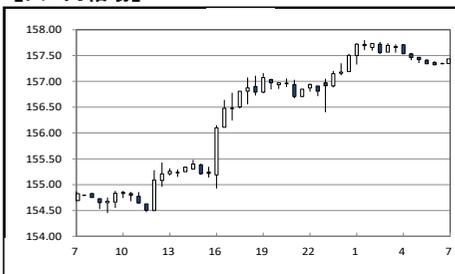
【昨日の指標等】

Date	Time	日	Event	結果	予想
12月19日	11:48	日	金融政策決定会合 政策金利	0.25%	0.25%
	15:30	月	植田日銀総裁 記者会見	今後の賃金の動向についてもう少し情報が必要	
	22:30	米	GDP(年率/前期比)	3Q T 3.1%	2.8%
	22:30	米	個人消費	3Q T 3.7%	3.6%
	22:30	米	フィデルフィア連銀景況	12月 -16.4	2.8
12月20日	22:30	米	新規失業保険申請件数	14-Dec 220k	230k
	00:00	米	中古住宅販売件数	11月 4.15m	4.09m

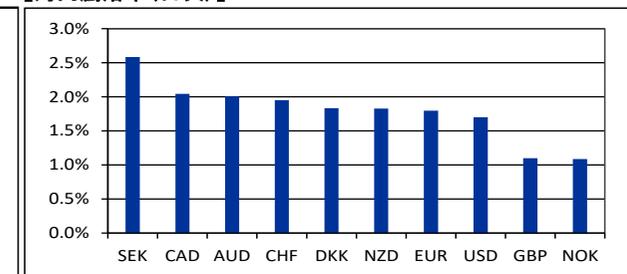
【本日の予定】

Date	Time	日	Event	予想	前回
12月20日	08:30	日	全国CPI/コアCPI	11月 2.9%/2.6%	2.3%/2.3%
	08:30	日	全国コアコアCPI	11月 2.4%	2.3%
	16:00	独	PPI(前月比/前年比)	11月 0.3%/-0.3%	0.2%/-1.1%
	16:45	仏	PPI(前月比/前年比)	11月 -	0.9%/-5.7%
	22:30	加	小売売上高(前月比)	10月 0.7%	0.4%
12月21日	00:00	欧	消費者信頼感・速報	12月 -14	-13.7
	00:00	米	ミシガン大学消費者マインド・確報	12月 74.2	74

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	156.50-158.50	1.0300-1.0430	162.50-164.50

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円は上方向での推移を予想する。昨日の日銀政策決定会合後の植田総裁会見では、春闘を受けた賃上げの結果やトランプ次期大統領の政策による影響を注視しているとの発言が飛び出した。いずれの結果も1月会合時に明白になるかは疑問であり、日銀の政策金利引き上げの後ろ倒しを想起させ、円買いには動きが乏しそう。本日は米11月PCEデフレーターが発表され、予想を上回るとドル円の更なる上昇に繋がりがそう。ただし、ドル円は5か月ぶりの高値圏にあり、当局関係者からの円安牽制発言が飛び出す可能性があることには留意したい。

東京	東京時間のドル円は154.67レベルでオープン。正午ごろに日銀の利上げ見送りが発表されると、市場は円売りで反応し約1か月ぶりの水準である155.48まで急伸。その後は植田総裁の会見を控えて様子見の展開となり、結局、155.22レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、155.22レベルでオープン。海外時間の流れを継いで円売りが加速し、クロス円の急上昇を伴って157.16円まで上昇。大きく調整することなく結局156.91レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2595レベルでオープン。BOE政策金利発表に向けて1.2665まで上昇。その後市場予想通り25bpsの利下げとなる。票割れが6対3で予想よりも多くの利下げ票だったことでポンド売りで反応し、結局1.2615レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は154円台後半でスタート。日銀は金融政策決定会合で政策金利を現行の0.25%に維持する事を発表した。その後に行われた植田総裁の記者会見では、今後利上げを示唆する発言が特段見られなかった事を受け、円売りが優勢となり、157.10付近まで大幅上昇し、その後156.91レベルでNYオープン。朝方に発表された米第3四半期(確報値)が予想を上回った事や、米新規失業保険申請件数も予想を下回った事が好感され、米長期金利の上昇と共に買いが優勢となり、157.80まで続伸。午後は買い一巡となり、157.40付近まで反落し、その後157.44レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.03台半ばでスタート。米金利の低下や、独1月GfK消費者信頼感が予想程悪化しなかった事を受け、1.0422まで上昇。しかし、その後は伸び悩み、1.0394レベルでNYオープン。午前中は先述の米経済指標の結果を受け、トル買い地合いが重しとなり、1.0355まで値を下げる。午後は下げ渋り、1.0370付近まで反発し、その後1.0363レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。